

様式 3

会 議 録

会議名 (審議会等名)		第 4 回市役所前さくら通り地区景観協議会		
事務局 (担当課)		まちづくり計画部建築・住まい政策課 電話 042 - 769 - 9252 (直通)		
開催日時		令和元年5月26日(日)午前9時30分から正午まで		
開催場所		ウェルネスさがみはら7階 視聴覚室		
出席者	構成員	14人(別紙のとおり)		
	事務局	8人(建築・住まい政策課長、他7人)		
公開の可否		可	不可	一部不可
		傍聴者数		0人
公開不可・一部不可の場合は、その理由				
会議次第		<p>1 開会</p> <p>2 議題</p> <p>(1) 市役所前さくら通り地区の良好な景観の形成に関する方針について</p> <p>3 閉会</p>		

## 審 議 経 過

主な内容は次のとおり。

### 1 開会

### 2 議題

(1) 市役所さくら通り地区の良好な景観の形成に関する方針について

これまでの振り返りを行った後に、良好な景観の形成に関する方針について、グループごとに意見交換を行った。各グループの主な意見は次のとおり。

#### <Aグループの意見>

##### ア 通り全体の方針

- ・いつまでも桜が元気で、夏には木陰をつくってほしい。
- ・「桜並木」を明記した方が良いのではないか。
- ・方針は、子どもでもわかるように、やさしい言葉遣いが良い。できればカタカナは使いたくないので、「リビング」という表現を「居間」にするなどした方が良いのではないか。
- ・場所を特定できる「さくら通り」という言葉があるのが良い。
- ・ネーミングは親しみやすい名前が良い。
- ・簡単な文章がいい。人が集まりにぎやかになるフレーズがいい。
- ・将来を見据えた標語。「訪れたいくなる」のフレーズが良い。
- ・「並木道」が「桜並木」になるともっといい。
- ・「訪れたいくなる」には、「住みたいくなる、集まる、くつろぐ」が含まれているイメージがある。
- ・不動産屋のキャッチフレーズにならないために「訪れたいくなる」はいい。
- ・短いフレーズが良い。

##### イ 項目ごとの方針

###### (ア) みちの方針

- ・「通りの成り立ち」という文言は、戦争を連想させ、マイナスのイメージとして受け止める人もいるかもしれない。削除した方が良いのではないか。
- ・文章が長いので「眺めが良くゆとりのある景観をつくります」は削除しても良いのではないか。
- ・歩道沿いの駐車スペースを他に確保すべき。
- ・「安全」「統一感」という表現が良い。
- ・もう少し短い文章の方が良いのではないか。

- ・交差点は特に広いスペースがあり、有効に生かしたい。
- ・開放感、みどり豊か、という表現が、通り全体の方針と近くて良い。
- ・「統一感」はさくら通りの景観として目指す姿だと思う。

#### (イ) みどりの方針

- ・桜は当然だが、けやきもあるので、「桜・けやき」としてはどうか。
- ・並木の足元に草花は良いが、根を強くはる植木は好ましくないと思う。
- ・桜の日影により足元の植栽が育たない。
- ・桜の老朽化が問題だと思う。さざんかなどの植栽を検討してはどうか。
- ・通りの植栽は、ボランティアだけに頼るのか。予算確保や維持管理の仕組みが必要。
- ・桜に影響しないように足元の植栽は控えめにしたほうが良い。
- ・交差点にも植栽があるので、「並木の足元の」を削除すればよいのではないか。

#### (ウ) まちなみの方針

- ・「桜並木と調和する建物」「みどりと調和する色彩」は良い。
- ・集合住宅については、色調、高さについて基準をつくりたい。
- ・「住宅」「商業・業務施設」「公共施設」の枠組みについても検討が必要ではないか。
- ・商店の商いを妨げない街並みづくり、景観づくりが必要だと思う。
- ・若い層から高齢者まで親しみのある街並みとしたい。
- ・西門の矢部側にある老人福祉施設との調和を考えたほうが良い。
- ・「にぎわいのある景観」が良い。にぎわいは、市役所と民間の協働でやりたい。
- ・公共施設が「先導的な役割」を果たすという表現が良い。
- ・街路灯にバナーを取付けるなど、公共的なエリアの賑わいづくりが大切。

#### <Bグループの意見>

##### ア 通り全体の方針

- ・方針には「桜並木」という言葉は必須だと思う。
- ・いずれの案についても気になるキーワードがあるが、「穏やかな時間が楽しめる」という言葉に惹かれた。
- ・「くつろぐ」や「穏やかな時間」という言葉は、ただ通るだけではないという意味を感じることが出来るため良い。
- ・現在通りが閑散としてしまっているため、「にぎわう」という言葉が良いと思った。
- ・「次代へ」という言葉にひかれた。

・通りを賑やかにするためには、地元だけでなく、外に向けた発信も必要になると思う。

## イ 項目ごとの方針

### (ア) みちの方針

- ・「眺め」と「ゆとり」というキーワードが気に入った。
- ・「幅員の広い道路」は市役所さくら通りの特徴と言える。
- ・「歩行者空間」を活用しオープンカフェを開くなど、賑わいづくりがしたい。
- ・「安らぎのある憩いの空間」としてベンチを検討したい。
- ・「開放感」という言葉が良いと思う。

### (イ) みどりの方針

- ・「季節が感じられる」とあるが、季節によって植栽を変えるにも苦労がある。それを全てボランティアに委ねるのも好ましくない。
- ・ツツジなどの植栽の管理に費用がかかる。みんなで手入れができればよいと思う。
- ・植栽の手入れは手間がかかると思うので、ツタ類を植えるのが良いと思う。
- ・現在の桜の根元の植栽は、人が入らないようする意味もある。
- ・「桜並木が映える」は背景となる空間についても配慮している感じが良い。

### (ウ) まちなみの方針

- ・最近、モノトーンの色調の建物が流行っているが、暖かみのある色調の建物で統一したい。
- ・マンション建設の要件として、1階は必ず店舗（住宅や事務所、駐車場でない）にすることを義務づけてはどうか。
- ・個人住宅はブロック塀を垣根にするなど、敷地内の植栽を推奨してはどうか。
- ・「お洒落」と「桜並木と調和」の両立のためには、工夫がいるのではないかな。
- ・人が集まるためには駐車場も必要だと思う。通りの景観と調和した形で駐車できるような工夫が必要ではないかな。
- ・老若男女が楽しめるように、気軽に入れるカフェ、道路上のオープンカフェ、おしゃれで治安の良いお店が増えると良い。
- ・広範囲からの集客、インバウンドを意識して、まちの駅やビジネスホテルを誘致すべきだと思う。
- ・屋外広告物の指針が必要。
- ・大手事業者にアプローチするなど、その指針をしっかりと守ってもらうようにしてほしい。

- ・ 公共施設が多く立地している地区なので、人が集まるような施設づくりが出来ると街もにぎわうのではないか。例えば、公共施設の道路側の空気を、民間的な考え方で活用できると良い。
- ・ 公共施設がかなりの延長を占めているので、モデルとして、先導して良好な景観形成を実現すべき。

### 3 閉会

## 第4回市役所前さくら通り地区景観協議会出欠席名簿

区分	所属等	氏名	備考	出欠席
自治会	中央地区自治会連合会	牛尾 良一		出席
	星が丘地区自治会連合会	竹田 幹夫		出席
地区住民等	公募	田中 幸子		出席
	公募	三平 幸治		出席
	公募	中山 登志男		出席
	公募	西原 巧		欠席
	公募	羽生 健一郎		出席
	公募	長岡 義弘		出席
	公募	安藤 正昭		出席
商店街	相模原中央商店街協同組合	横山 房男		出席
	一般社団法人西門商店街	浦上 裕史		出席
街美化アダプト 参加団体	F・Cボランティア	伊藤 紀子		出席
関係事業者	株式会社山久建設不動産	渡辺 貴司		出席
	相模原市農業協同組合	八木 明彦		出席
関係行政機関	相模原警察署	賀美 憲一		欠席
行政	相模原市都市建設局 まちづくり計画部長	荻野 隆	会長	出席